

2021年4月28日
上智学院理事長 佐久間 勤
上智学院カトリック・イエズス会センター長 李 聖一

2021年度(第2回)教皇フランシスコ来学記念表彰について(募集要領)

教皇フランシスコの来学(2019年11月26日)の記憶を永くとどめるため、上智学院は2019年度末に「教皇フランシスコ来学記念基金」を創設しました。この基金の目的は、教皇フランシスコのメッセージの中に込められている様々な課題への取り組みを支援することにあります。貧困や社会的弱者の課題、多文化共生社会の実現や、地球環境問題などに取り組む教育・研究活動、学生・生徒活動への支援をより強化するとともに、基金の目的に適う特別奨学金制度も準備しています。

この基金による事業の一つとして、2020年度に記念表彰制度を設立しました。既に上智学院の各校では、For Others, With Othersの教育精神のもと、こうした取り組みが活発に行われてきましたが、本制度は教皇フランシスコの来学を機に、そのメッセージを体現する活動を広く学内外に共有し、さらに促進するため表彰を行うものです。

2021年度(第2回)の表彰は、下記の要領にて公募し、選考委員会の審査を経て実施いたします。ぜひとも、様々な取り組みについて、応募くださるようお願いいたします。

記

【2021年度(第2回)教皇フランシスコ来学記念表彰応募要領】

1. 表彰対象:

上智学院及び設置する各校の生徒、学生、教職員、卒業生が取り組んでいる、教皇フランシスコのメッセージを体現する教育研究活動、課外活動、業務実践などの諸活動。

*開始時期は問わないが、2021年に取り組みを実施しているもの。

表彰事業例:

- (1) 貧困者及び社会的弱者を支援する事業
- (2) 移民及び難民を支援する事業
- (3) 多文化共生社会の実現にかかわる教育研究活動
- (4) SDGsにかかわる教育研究活動
- (5) 若者とともに歩む教職員の実践的活動
- (6) イエズス会使徒職全体の方向づけ(UAPs)にかかわる諸活動
- (7) 教皇来日來学時のメッセージを体現するための諸活動

*教皇フランシスコ来学時のメッセージ

https://www.sophia.ac.jp/jpn/news/PR/Message_20191126.html

*イエズス会使徒職全体の方向づけ(UAPs)

<https://dept.sophia.ac.jp/jec/news/15/>

2. 応募資格:

(1) 自薦の場合: 上智学院及び設置する各校の生徒、学生、教職員。学院の設置する事業会社社員、卒業生、後援会員、イエズス会員が構成員に含まれることも可。

(2) 他薦の場合: 上智学院及び設置する各校の生徒、学生、教職員による推薦とする。推薦対象には、卒業生、後援会員など、学院及び各校と関わりのある活動を含む。

3. 応募申請書:

(1) 自薦の場合: 様式Ⅰ「2021年度(第2回)教皇フランシスコ来学記念表彰申請書」

(2) 他薦の場合: 様式Ⅱ「2021年度(第2回)教皇フランシスコ来学記念表彰推薦書」

*様式をダウンロードして必要事項を入力したうえでメール添付にて以下に送信してください。

*申請書提出先 catholic-co@sophia.ac.jp

4. 応募期間: 2021年12月13日(月)~2022年1月11日(火)

5. 選考及び表彰式: 2022年2月~3月

選考委員会(委員長: 佐久間理事長)による審査を経て、中等教育部門(中学高等学校4校)、高等教育部門(大学、短期大学部、社会福祉専門学校)のそれぞれから表彰者を選考します。

受賞者には、理事長から表彰状、副賞(賞金: 団体20万円、個人10万円を予定)を贈呈します。

表彰式の日程等は改めてお知らせします。

6. 注意事項:

(1) 取り組み内容の確認のため、事務局から連絡をすることがあります。

(2) 表彰者については、上智学院ウェブサイト等で公表します。

(3) 選考結果についてのお問合せ、異議の申し立てはお受けできません。

(4) 受賞した活動については、各校ホームページ、発行物等で紹介予定です。

7. 問い合わせ先:

上智学院カトリック・イエズス会センター【教皇フランシスコ来学記念表彰担当】

catholic-co@sophia.ac.jp

以上